

# 当院に入院・通院された患者さんの診療情報および生 検材料を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 病理診断部 職名 准教授

氏名 大喜多 肇

連絡先番号 03-5363-3843

実施責任者 所属 病理学教室 職名 技術員

氏名 阿部 時也

連絡先番号 03-5363-3764

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報および生検材料を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1. 対象となる方

西暦 2002 年 1 月 1 日より 2019 年 12 月 31 日までの間に、当院にて診断・治療のため入院あるいは通院し、胃生検・外科手術、肝生検・外科手術、腎生検・外科手術、肺生検・外科手術、前立腺生検・外科手術、子宮生検・掻爬生検・外科手術、乳腺生検・乳房外科手術を受けた患者さま

## 2. 研究課題名

承認番号 20170118

研究課題名 AI 等の利活用を見据えた病理組織デジタル画像 (P-WSI) の収集基盤整備と病理支援システム開発

## 3. 研究実施機関

慶應義塾大学病院 病理診断部・慶應義塾大学医学部 病理学教室

## 共同研究機関 研究責任者

一般社団法人 日本病理学会 北川 昌伸  
 一般社団法人 日本病理学会 森井 英一  
 一般社団法人 日本病理学会 阿部 浩幸  
 一般社団法人 日本病理学会 柴原 純二  
 一般社団法人 日本病理学会 酒井 康弘  
 一般社団法人 日本病理学会 深山 正久  
 一般社団法人 日本病理学会 坂元 亨宇  
 一般社団法人 日本病理学会 宇於崎 宏  
 一般社団法人 日本病理学会 吉澤 明彦  
 慶應義塾大学医学部 医療政策管理学教室 宮田 裕章  
 東京大学医学部大学院医学系研究科 社会医学専攻  
 医療情報経済学分野・医療情報システム学分野 大江 和彦  
 国立情報学研究所 アーキテクチャー科学研究系 合田 憲人  
 秋田大学医学部附属病院・外科病理 南條 博  
 東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学分野 牛久 哲男  
 千葉大学大学院医学研究院 診断病理学 池田 純一郎  
 筑波大学 医学医療系 診断病理学研究室 野口 雅之  
 金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学教室 原田 憲一  
 金沢医科大学 臨床病理学教室 山田 壮亮  
 浜松医科大学医学部附属病院 病理診断科 馬場 聡  
 青森県立中央病院 病理部 黒滝 日出一  
 広島大学病院 病理診断科 有廣 光司  
 京都大学大学院医学研究科 病理診断学分野 羽賀 博典  
 九州大学大学院 医学研究形態機能病理学・人体病理・骨軟部腫瘍  
 小田 義直  
 国立がん研究センター中央病院 病理科 平岡 伸介  
 国立病院機構熊本医療センター 病理診断科 村山 寿彦  
 宮崎大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 佐藤 勇一郎  
 長崎大学大学院 医歯薬総合研究科医科学専攻・病理学 福岡 順也  
 奈良県立医科大学 病理診断学講座 大林 千穂  
 名古屋医療センター 病理診断学 西村 理恵子

大阪警察病院 病理診断科 安岡 弘直  
大阪府立成人病センター 病理・細胞診断科 富田 裕彦  
産業医科大学病院 病理診断科 島尻 正平  
滋賀県成人病センター 病理診断・教育支援センター 真鍋 俊明  
信州大学医学部 病態解析診断学教室 本田 孝行  
徳島大学病院 病理部 上原 久典  
富山市立富山市民病院 病理診断科 斎藤 勝彦  
日本病理学会 関東支部 内藤 善哉  
日本病理学会 近畿支部 大澤 政彦  
日本病理学会 九州沖縄支部 鍋島 一樹  
日本病理学会 中国四国支部 森谷 卓也  
日本病理学会 中部支部 中村 栄男  
日本病理学会 東北支部 長沼 廣  
日本病理学会 北海道支部 西川 祐司  
大阪国際がんセンター 中塚 伸一  
福島医科大学 橋本 優子

#### 4. 本研究の意義、目的、方法

本邦の専門病理医が慢性的に不足状態にある中で、病理診断精度の質の確保および若手病理医の育成は喫緊の課題であり、本研究は病理組織画像データと人工知能を組み合わせた病理診断支援ツールを開発することでこれらの課題に取り組みます。共同研究施設全て合わせて 70 万件以上の病理組織画像と診療情報（以下、病理情報データと呼びます）を利用することで、深層学習を用いた人工知能システムより病理診断支援ツールは実現されます。この研究課題で収集された貴重な病理情報データは、広く社会へ還元することを目的とした研究課題「広く研究利用可能な病理画像データベースの構築と公開」において大学・研究機関等の学術研究データとして 2 次利用されます。

#### 5. 協力をお願いする内容

診断治療を目的とした病理情報データを使用させて頂き、これらは匿名加工情報に変換しているため個人情報を識別する情報は含みません。また、慶應義塾大学における病理診断支援ツールの開発環境として、慶應義塾大学病理学教室にある計算機と NTT 東日本が提供するネットワーク上の GPU サーバを使用します。

#### 6. 本研究の実施期間

研究実施許可日 通知書発行日 ~ 2022 年 3 月 31 日

## 7. プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報・生検材料は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報・生検組織・手術組織を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者【他の者が管理する場合は適宜記載】が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報・生検材料の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究機関名：慶應義塾大学医学部病理学教室

住 所：〒160-8582東京都新宿区信濃町35

電 話：03-5363-3764（直通） FAX：03-3353-3290

実務責任者氏名：阿部 時也（あべ ときや）

電話連絡可能な時間帯：月～金、9時～17時